

ドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」の  
信友 直子 監督と大阪市との意見交換会にお邪魔しました

「ぼけますから、よろしくお願いします。」は、娘である「私」の視点から、認知症の人の家族の内側を丹念に描いたドキュメンタリー映画です。

昨年11月22日（木）、大阪心斎橋の映画館での舞台挨拶に合わせ来阪された信友 直子監督が、西成区キャラバン・メイト連絡会のコーディネイトで大阪市役所を訪問されました。

大阪市からは、福祉局認知症施策・地域包括ケア推進担当 井上部長、認知症施策担当 多田課長、大北課長代理、熱田担当係長が参加。その様子をレポートします。

冒頭、井上部長から、平成30年2月に市長が認知症の人やその家族と意見交換をし、認知症の人にやさしいまちづくりに力を入れる「認知症の人をささえるまち大阪宣言」をおこなったことが紹介されました。

監 督 最近はお本人が思いを語られるようになりましたよね。  
大阪市 お本人が話されている姿を見ると認知症の人が当たり前活躍できる場が必要だと思います。「役割が欲しい、出かけていける場が欲しい」という声も聴きます。そういう場を作ることができたらと…。

監 督 うちの母も80歳代ですけど、介護してもらっただけではなく、「自分が役に立ちたい」と思っています。実家に行くと私に「何もしてあげられなくてごめんね」「ご飯や、美味しいものを作ってあげたいのにごめんね」って言うんです。やっぱり親心だなと思いました。  
若い人だと特に社会で役に立ちたいという気持ちがあると思います。  
最近変わってきたと思うのは、認知症は隠さなくてもよい病気になってきたということですね。今回、両親の様子を映像にすることでカミングアウトする形になりましたが、近所の方が思いのほか優しく、声をかけて心配してくださる。言って良かったことですね。

監 督 初めは、認知症だと認めたくなかったんです。  
大阪市 あれだけしっかりしていた母親がなぜ…ということですね。  
監 督 こんなお母さん見たくない、見ないで済むなら…と思っていました。そうは言っても状況は変わらないので、私が受け入れて、その中でできるだけ楽しく前向きに暮らせる方法を考えるしかないと思うようになりました。

私が全部やっていると、自分も疲れるし、母のことを嫌になったり恨んだりすると思うんですね。介護保険、ありがたいなと思います。  
認知症の専門の先生に言われた言葉で「介護はプロの人とシェアしなさい」というのがあったんですね。例えば「入浴介助などは研修を受けたプロの方が上手いからプロの人に任せて、私は家族しかできないことを専門にやる係りだと思って」と。本当にそうだなあと思いました。  
それまでは、娘がいるのに、洗濯や料理、身の回りのことをヘルパーさんに頼んでいいのか、娘なのに何もやっていない、申し訳ないと思っていた

んです。

私が長年かけて気がついてきたことを、映画の100分の中にまとめて、みなさんに追体験して欲しいと思って描きました。

大阪市

本当ですね。全部自分でやらないといけないと思うと、介護する側もされる側もしんどくなりますね。

監督

介護されている側も娘がしんどそうにしていると、私のせいだと思うんじゃないかと。とにかく共倒れにならないように、行政側にもいろいろお願いすると思います。

大阪市

ご近所ともいい関係を築いておられますが、都市部では難しい状況もあります。

ご近所付き合いが少なくなる中、大阪市でも地域に認知症の人が多く潜在していると言われていています。そのような方にどうやって情報を届けるかが課題です。

監督

お年寄りには自分でできるうちは自分でやりたいというのがあって、2年位、父親に反対されて介護保険の申請ができなかったんです。認知症の診断を受けてから介護サービスを利用するまで時間がかかりました。

結局、番組の中で、初めて地域包括支援センターを知って、取材に行ったんですね。地域包括の方に話をすると「ちょっと心配だから一回だけ行かせてください」と。両親も1回だけならと了承して、それから地域包括の方が本当に上手に話し相手をしてくださって、段々と手続きが進んでいきました。もっと前にこっそりと私だけでも相談しておけば、2年間もしんどい思いをしなくて済んだと思います。できるだけ早く、地域包括支援センターに行くことをおすすめしたいです。

認知症の人や家族の思い、これから介護される方へのメッセージなど、思いを込めてお話いただきました。地域の中で認知症の理解が進み、優しく見守ることのできる地域になれば、認知症の人や家族が安心して暮らせることにつながる、そのために認知症サポーターやキャラバン・メイトが果たす役割は大きいと改めて感じることができました。

信友監督、大阪市福祉局、この場を設定してくださった西成区キャラバン・メイト連絡会の皆様に感謝いたします。ありがとうございます。